

時事新報

銀價下落は經濟社會の一大問題にして昨今の暴落更に人心を驚破したり蓋し此暴落の原因は印度の幣制變革に在り云ふ左の一篇は本年三月英國刊行十九世紀雜誌に掲載せるアミール、アリ氏の所論を意譯したるものにして特に今の銀貨問題に關係あるが故に掲げて以て社説に代ふ

印度の銀勢

金に對する銀の價格の下落するが爲めに損害を蒙る者は印度に在りては歐羅巴人の官吏のみ人民一般の爲めに取らざるは銀の相場を二十年前の舊に復するを却て不利なる可しと或一部の論者の主張する所なれども是れ正しく實際の事情を知らざる者の意見と云はざるを得ず今其の次第を左に述べん

印度の人民を大別して農民と非農民との二種に分つては非農民は總人口の凡る三分一を占る割合なれども所謂農民の中、四分三以上は尋常の労働者に外ならずを以て余は先づ銀の下落が非農民社會に如何なる影響を及ぼしたる歟を考究す可し今日印度人民一般の說に今上女皇の銀貨は昔日の英王の銀貨は効力なしと云へり是れ即ちルピー貨が近來次第に購買力を失ひたるの事實を云ひ表はす言にして無智の人民は其の變動を以て英國政府の所爲に出でたるものと爲し竊に不平を抱く者も少なからず蓋し二十年來穀物の相場は非常の速力を以て騰貴したるにも拘はらず労働者の給料は印度國中、大概何れの地方に於ても増加したるの例を見ず即ち千八百七十三年の調査に據れば農業労働者の一ヶ月間の平均賃金はベンガルにては五ルピー、北西諸州にては四ルピー、ボンジャヤにては五ルピー、北西諸州四ルピーにしてボンジャヤのみ一ルピーを増して六ルピーとなり續て千八百八十三年より八十八年までの間には賃金の割合に毫も變動なく千八百九十一年に至りては寧ろ少しく下落したる位なり其他諸工業場に於ける労働者の賃金も數年來依然として變るゝもなく例へば、ボルゾールなる東印度鐵道停車場の鍛冶職人の最高賃金は千八百六十六年には十ルピーなりしが九十二年にも亦同じく十ルピーなり又最低賃金は終始八ルピーにして變りたるもなし大工の賃金は千八百七十一年以來常に十ルピーに止まりて増減なし此類の例は他に甚だ多し且も雖も一記載すれば際限なきを以て都て之を略す又政府に奉職する吏員及び鐵道銀行其他の諸會社に雇はるる役員給料が二十年間に毫も増加せざるは人のよく知る所なり而してルピー相場の變動は如何と云ふに千八百七十二年には一志、十一片四分一なりしものが次第次第に下落して今日は遂に一志二片三十二分二十一と爲れり

三ルピー十三アナの相場を現はし他の穀物も略ぼみれと同様の割合を以て一般に騰貴したり穀物の相場は斯の如く暴騰せしは全く金に對するルピーの價格下落したるが爲めに印度の細民が此變動に遭ふて困苦する其有様は實に酸鼻に堪へざるものあり又銀の下落は印度の農民に利益を與ふるものなりと主張する論者の説に爲替相場の下落するに從て穀類の輸出益になる可し左すれば農民は自家の作り上げたる米を餘計に賣捌くが故に利益を受く可しと云へり抑も銀貨の下落の爲めに他に原因なくして穀類の輸出増加するは果して國家の利益なるや又穀類の輸出に由りて直接に利益を蒙る者は少數の仲買、輸出商人の輩に止まりて國民全體は其潤澤に與らざるの恐はなかる可きや否やは一疑問なれども余は敢て深く之を推究するを欲せず唯余の所見を以てすれば印度に於ける眞成の輸出業を盛ならしむるものは銀貨下落に非ずして他に獨立の大原因ありと信する者なり其原因とは即ち世界各國を通じて近來運輸交通の方法大に進歩したるの一事なり若し此一原因のみ、勵を逞ふして銀貨下落の事なきに與るゝと云ふならしならば印度の穀物の盛に海外に輸出せらるゝと共に衣食住の他の必需品も一般に價を下るゝは必然にして人民は決して今日の如く生計に苦しむゝと云ふ可なり蓋し今日印度の輸出業の盛なるは天然正當に國の貿易の發達したるものに非ざれば農民は是れが爲めに利益を蒙るゝと蓋し農民と雖も他の人民と同じく今日其生計に必要な物品を買はんことを欲せば銀貨の相場の高かりしときよりも餘計の錢を拂はざる可らず就中收穫の利益増加せるが爲めに借料の上騰したるは農民の爲めに最も不利の次第と云はざる可らず今日印度農民の生計に聊か餘裕あるが如く見ゆるは畢竟するに數年間非常の凶作なりしものと又近來は昔日の如く政府の爲めに農業の所得を無理に奪掠せらるゝの禍なきと云ふこと此二つの原因に由るのみ是れを以て直に銀貨下落の致す所と爲すが如きは抑も大に誤れり云ふ可し

右は銀價下落の爲めに印度人民の蒙る損害の大略を記したるものなれども更に進んで政府及び英人の官吏輩が近年爲替相場變動の爲めに困苦するの状況を觀れば實に酸鼻の至りと云ふの外なし今日の政府の位置を概評すれば單に身代限に顧するの有様にして國庫の剩餘金は既に消失して年々の不足は唯ますます増加するのみ今日にして政府が其放任政策を廢止して斷乎たる處を施すに非ざれば一國舉て分岐の慘境に陥るは疑に掛て見るが如し蓋し印度の政府は毎年英國に巨額の金を拂ふの義務あり即ち公債の利子、英兵駐在の經費等の爲めに支拂ふものにして苟も印度が英國の所屬にてある間は此義務は免る可らずして印度政府の歳入は固より都てルピーを以て徵集するものとせば英國に於て毎年金貨を支拂ふに付ては銀の相場の高下に從て大なる損得あるは今更ら喋々するに及ばざる次第なり千八百四十三年にはルピーの相場二志四分一なりしが五十二年には二志二片四分一となり六十二年には二志四分三片となり七十二年には一志十一片四分一となり九十二年の末には一志二片三十二分二片となり銀貨の相場次第に下落するに從て印度政府の毎年英國に支拂ふ金貨は次第に増加し過る二十年間の損耗實に六千七百萬封度の巨額に達したり而して

の金額は印度國の爲めに取らざるは何等の用をも爲さず全く水泡に歸したるものなり右の損失を償はんが爲め租税は益す重くなり公債は年々に増加して底止する所を知らざる程なれども尙ほ今年度の歳出入には莫大の不足を免かれず明年は尙ほ一層甚だしき不足あるものと云ふは概して此困難を救済するには如何にして可ならんか此上一般の租税を重くすれば人民は到底の負擔に堪へざるものと明なり去りて銀貨下落に由りて利益を得たる穀類仲買人及び輸出商人等は實際殆んど納税の責任なきものなれば彼れ等を特に撰んで課税するも出納す又所得税を増加せんとすれば甚だしき苦情起るは必然なり兎に角に今日の事態を以て進み行かんには國は例れ人民は餓死し官吏は悉く破産するの外に路ある可らず實に由々しき大難變と云はざるを得ず

印度に在りては歐羅巴人が銀價下落の爲めに非常の損害を蒙るは故に辨明するに及ばざる事實なり此人人は其給料を銀貨にて受取りながら衣服家具食物飲料の代價、子弟の教育費、本國に在る家族の維持費等其費用の重なるものは概みな金貨を以て支拂はざる可らず是れが爲め彼れ等の困難は年々益々甚だしく是れを以て英國の學校に子女を入校せしめ居たる人々も愈々其費用に堪へずして子女を印度なる我手許に引取り男兒を歐洲大陸に移して安んずる教育を受けしむるものに改めたるもの少なからず斯る有様なれば印度政府に奉職する官吏の如きも皆自家の活計に汲々として復た政府の爲めに盡力勤務するの速なく是れが爲めに生ずるの弊害は實に名狀す可らざるものあり

銀の下落より生ずる今一つの弊害は外國資本の輸入を妨ぐるゝ即ち是れなり金貨國の資本主は金銀相互の價格一定せざる間は安心して銀貨國に資金を留すを得ず何となれば銀貨國に資本を注ぎ込みたる後に萬一銀價の下るゝと云ふれば其割合に資本主は損失を免れざればなり現に英國の資本は有り餘りて使ひ路なく米國其他の國には續々之を輸入しつゝあるにも拘はらず印度のみに近來會て輸入し來らざるは全く銀價不定の結果に外ならず外資の入り來らざるが爲め内地にて有益なる事業も唯計畫のみに止まりて實際に着手するを得ざるもの枚舉に遑ならず國の爲め無上の不幸と云はざるを得ず

余は本論に於て敢て今日の困難を救済するの策を説明せんぞ欲する者に非ず余の目的は唯「ルピー」の下落は官吏社會を害するのみにして人民一般には却て利益を與ふるものなり」との說の大に誤れる次第を解き示すに在り思ふに昨年のブラッセルの會議にて各國の代表者が世界萬國に兩貨制を實施するものと決議せしならば今日の困難は救ふものと得たらん可なり且も目下の大勢に照して英國が容易に兩貨制を採用す可き見込なきは明なれば此上は唯印度政府が斷然其造幣局を閉鎖して銀の自由鑄造を廢し金貨を本位と爲してルピーを兌換例へば十八片の人爲價格に據へて一種の補助貨幣を爲すの一方あるのみ此改正は經濟上又政治的に如何なる弊害をも惹起さずして實行するを得可ければ余は一日も速に其斷行を見んと欲する者なり若し印度が英國と同じ本位を採用し兩國の間に通貨の聯絡を生ずるゝならんば向後二十年間に印度は古來未曾有の進歩繁榮を現はす可しと云ふの確信して疑はざる所なり

雑

大坂水道鐵管 記載したる如く大坂の記載したる如く大坂の廠に於て豫定の期限千三百餘噸は已に千より東京鐵管會社京水道用の鐵管と共坂市會社に於て種地の鐵管を見開し然參事會員石川市兵衛京市鐵管會社に於て歸り翌二十九日市五萬圓なるも内十萬圓あり又十萬圓はにて全く運轉資本に證金に比格し大坂五千圓の保證金を要す千圓の運轉資本と云ふ今尙工場建築中なり充分の考究を要せし如く外國品に市參事會の意見をなすなり又砲兵工廠此價格に準ずれば二十五萬圓餘に値し價格は動し能ざる

浪速輕便鐵道 如く今回大坂の助、大井下新氏等五十圓三千株中千五圓鐵道株式會社を攝津國東成郡河内縣村飯盛山の麓(一)鐵道を敷設する事假免狀下付を出願て本紙上に記載せ設する旨にて舊大も電氣鐵道は容易儘立消の姿となり事業の起す可き時鐵道を輕便鐵道に線路中別に河川あるも其他は總て心に敷設するもの早船數百艘の旅客ば愈々敷設の上は爲換相場の

に前號の紙上に詳たるに連れ取引商商は好都合なればなるも各問屋に就にて手合出來す此悟なるも外商は相す其他の賣込商もつゝあり今回鐵管